



令和2年2月27日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-4

～幼保小の円滑な接続で福生市内小・中学校の教育研究活動の充実を～

福生市と慶應義塾大学 SFC 研究所が包括連携協定を締結します！

福生市では、子ども一人ひとりに着目した教育活動の展開および就学前教育と小学校教育との円滑な接続と質を向上させることを目的に、慶應義塾大学 SFC 研究所と包括連携協定を締結します。

慶應義塾大学 SFC 研究所が行うアンケート調査や分析結果を教育機関にフィードバックすることにより、幼保小間において、エビデンスに基づいた質の高い教育活動の促進を図り、保育者や教員の指導力を向上するとともに、学力向上や不登校等の改善につなげます。

■「学びに向かう力」の育成について

近年、幼児期における教育が、その後の学力や運動能力、大人になってからの生活に与える影響に関する研究が進展しており、IQ や学力など明確な基準で測れる認知能力だけでなく、認知能力の土台となる「学びに向かう力」を育むことの重要性が指摘されています。

そのため、就学前教育から目標や意欲、興味・関心をもち、自分をコントロールする力や集中力、やり遂げる力などの「学びに向かう力」を育むことが必要です。

■「学びに向かう力」の具体的な連携取組例

- ・「学びに向かう力」を形成するための意識に関する幼保小関係者および保護者へのアンケートの調査分析
- ・「学びに向かう力」を育むための幼児期から継続したプログラムの開発および導入
- ・幼児教育の質を高めるコンサルティングや、就学前後の「学びに向かう力」の与える影響の効果測定
- ・「福生市学力・学習状況調査」の客観的な分析データに基づき、学力向上に向けた取組内容の検討や授業改善推進プランへの助言



■見込まれる効果

- ・慶應義塾大学 SFC 研究所が行うアンケート調査や分析結果をフィードバックすることにより、幼保小間において、エビデンスに基づいた質の高い教育活動の促進を図ります。
- ・「学びに向かう力」を高める保育・教育の指導方法及び評価方法を研究・共有することで、保育者や幼稚園教員、小学校教員の更なる指導力の向上を図ります。
- ・「学びに向かう力」を育成することにより、学力向上や不登校等の改善につなげます。

■今後の予定

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
・アンケート調査（幼稚園・保育園・小学校）実施、分析、フィードバック				就学前教育・小学校教育 円滑な接続に関する 成果発表会
	・専門家による幼児教育の現状調査、フィードバック	・年間計画および活動例、指導方法資料作成 中間発表会	・実践研究 ・効果検証	
・福生市学力・学習状況調査の実施、分析、学力向上に向けた施策検討				

【問合せ】教育指導課指導係 ☎042-551-1538